

防風植栽の生育状況の届出

第11号様式（第8条関係）

令和8年3月10日

(宛先) 港区長

特定事業者

所在地 東京都中央区日本橋三丁目2番1号

代表者 三井不動産レジデンシャル株式会社

代表取締役社長 嘉村 徹

防風植栽の生育状況の届出

風環境対策として実施する防風植栽の生育状況について、別紙の通り報告します。

記

事業の名称	(仮称) 三田一丁目計画
特定事業者の 連絡先	(担当部署) 三井不動産レジデンシャル株式会社 都市開発一部 開発室 (電話番号) 03-3246-3600 (10:00~12:00、13:00~17:00/土・日曜、祝日は除く。)
※受付欄	

※印の欄には、記入しないこと。

防風植栽の生育状況の届出

第12号様式（第8条関係）

対象施設の防風植栽に関する機関

防風植栽管理業者 (予定を含む)	(事業所名) イビデングリーンテック株式会社
	(代表者) 濱田 元気
	(担当部署) 造園事業本部 東京メンテナンス支店
	(所在地) 東京都中央区日本橋馬喰町1丁目14番5号

防風植栽管理技術者	(所属事業所・機関等の名称) イビデングリーンテック株式会社
	(氏名) ●●●● ●●
	<input checked="" type="checkbox"/> 該当資格を有する <input type="checkbox"/> 該当資格と同等の経験を有する

防風植栽の生育状況の届出

第13号様式（第8条関係）

提出書類の確認

	別紙番号	記載概要	環境アセスメント対応事項	ページ番号
防風植栽による防風効果の状況	別紙5-1	防風植栽による防風効果の状況	○	事後調査報告書 (供用後) p.108～ p.118
防風植栽の管理内容	別紙5-2	防風植栽の管理内容		
防風植栽の生育状況	別紙5-3	防風植栽の位置図		
	別紙5-4	現時点における防風植栽の生育状況（総括表）		
	別紙5-5-1 ～ 別紙5-5-4	現時点における防風植栽の生育状況（樹木別）		

※環境アセスメント手続きに係る資料をもって、各別紙の提出に代えるときは、対応する事項に関して、表中「環境アセスメント対応事項」欄に丸印を付すとともに、当該環境アセスメント資料の対応ページ番号を「ページ番号欄」に記載すること。

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

防風植栽による防風効果の状況

・環境影響評価書等の風環境項目部分を添付してください。

効果の有無	<input type="checkbox"/> 予測結果（建設後、対策後）より低減している <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ予測（建設後、 <u>対策後</u> ）のとおりである <input type="checkbox"/> 予測結果（建設後、対策後）を超過している (一部でも該当する場合は、該当欄にチェックすること)
--------------	--

[予測結果超過時における対応方法]

予測結果を超過している場合の対応策について超過地点毎に記入してください。

(供用後の事後調査報告書の記述の転記可)

対応策	特に無し。
------------	-------

・下表には、その際の対応窓口について記入すること。

3年後の対応窓口	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり [変更ありの場合の対応窓口] ・団体名 _____ ・団体の連絡先 電話番号 _____ メールアドレス _____
-----------------	---

※『変更あり』の場合は、第14号様式の「防風植栽の生育状況の届出者変更届」を提出してください。

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

予測結果と事後調査結果の比較(事後調査報告書 供用後 2026年3月 p.108~118)

4.17 風

計画建築物の供用に伴う風環境の状況を確認するため、環境の調査として「風環境の状況(風向・風速、風環境評価)」を、対象事業の調査として「計画建築物の状況(配置、高さ、形状等)」、「防風対策の状況」、「環境改善に配慮した対策及び予測結果に基づく対策の実施状況」を確認しました。

4.17.1 環境の調査

(1) 調査項目

- ・風環境の状況(風向・風速、風環境評価)

(2) 調査手法

① 調査地域及び地点

調査地点は、図 4.17.1-1 に示す2地点としました。

② 調査時点及び期間

調査時点は、工事完了後の事業活動が通常の状態に達した時期としました。調査期間は以下に示す1年間としました。

- ・令和7年2月1日(土)～令和8年1月31日(土)

③ 調査方法

調査方法は、現地調査とし、「地上気象観測指針」(気象庁)に定める測定方法に準拠し、風向・風速を測定しました。また、風向・風速計の設置状況は、写真 4.17.1-1 に示すとおりです。



地点1

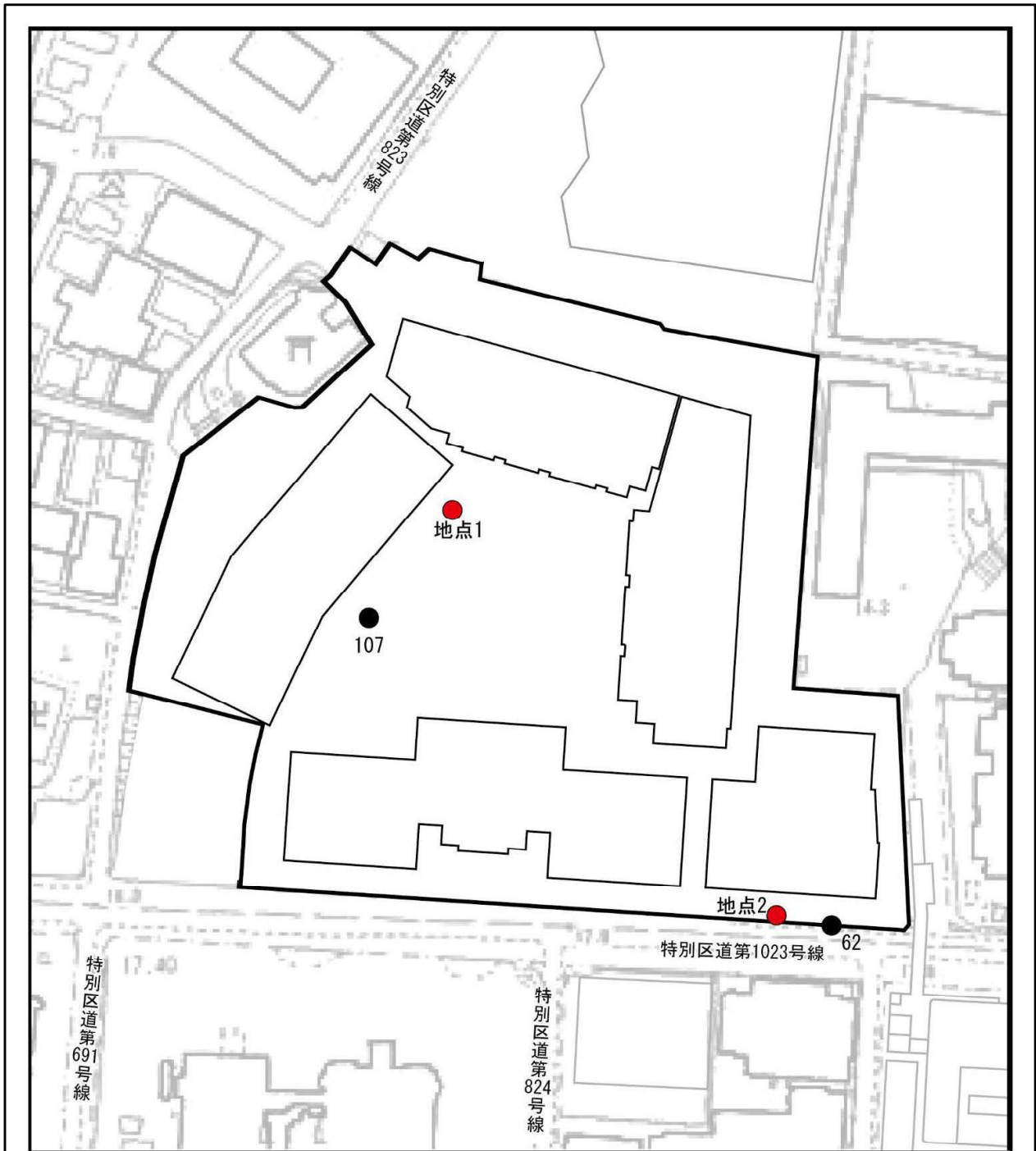


地点2

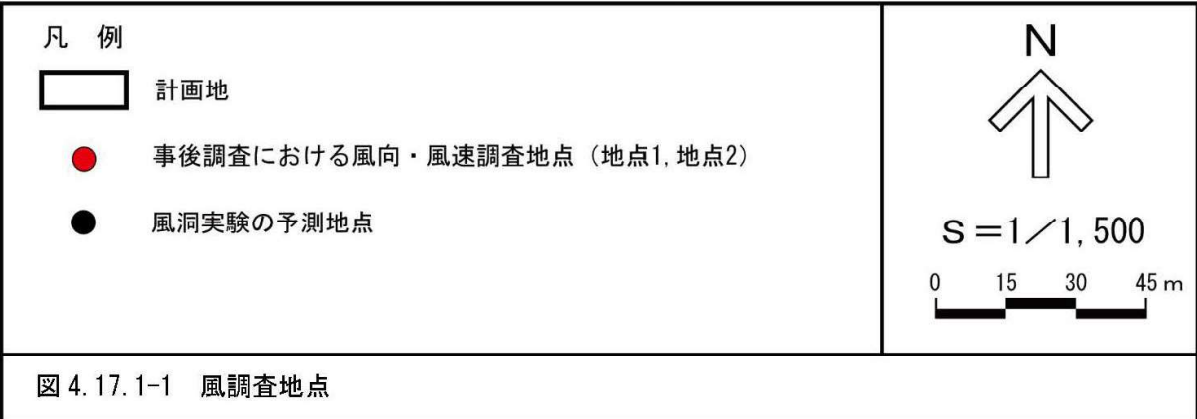
写真 4.17.1-1 風向・風速計の設置状況

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)



この地図は東京都縮尺1/2500地形図（平成27年度DVD版）を加工して作成したものです。



防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

(3) 調査結果

① 風向・風速

風向・風速の調査結果は、表 4.17.1-1(1)～(2)に、10 分間平均風向の期間及び月別風配図は図 4.17.1-2(1)～(2)に示すとおりです。

地点 1 の平均風速は 7 月が最も高く、日最大平均風速の平均値は 8～9 月が最も高く、最大平均風速と最大瞬間風速は 1 月が最も高くなりました。

地点 2 では、平均風速は 7 月が最も高く、日最大平均風速の平均値は 7 月が最も高く、最大平均風速は 4 月と 7 月が最も高く、最大瞬間風速は 1 月が最も高くなりました。

表 4.17.1-1(1) 風向・風速の調査結果 (地点 1)

項目	令和 7 年												令和 8 年	年間
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
平均風速 [m/s]	0.6	0.6	0.7	0.6	0.8	1.1	1.0	0.8	0.3	0.2	0.3	0.6	0.6	
日最大平均風速 の平均値 [m/s]	1.8	1.5	1.8	1.7	2.1	2.1	2.2	2.2	1.0	1.1	1.1	1.7	1.7	
最大平均風速 [m/s]	4.0	2.3	2.4	2.7	2.7	2.8	2.9	3.1	3.2	3.3	3.2	4.5	3.1	
最大瞬間風速 [m/s]	10.8	11.0	11.8	9.4	8.4	10.0	8.5	6.1	8.4	6.3	7.3	12.5	9.2	
最多風向	SSW	SSW	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NNE	NNE	ENE	NE	NE	

表 4.17.1-1(2) 風向・風速の調査結果 (地点 2)

項目	令和 7 年												令和 8 年	年間
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
平均風速 [m/s]	1.0	1.0	1.4	1.3	1.5	1.8	1.5	1.2	0.5	0.5	0.5	0.6	1.1	
日最大平均風速 の平均値 [m/s]	2.6	2.3	3.3	2.8	3.2	3.4	3.2	2.9	1.5	1.6	1.5	1.7	2.5	
最大平均風速 [m/s]	5.2	5.3	6.0	5.3	5.2	6.0	4.8	4.2	4.0	3.8	3.9	3.9	4.8	
最大瞬間風速 [m/s]	11.0	14.3	14.7	13.5	12.0	13.5	12.8	8.8	8.2	8.0	6.6	15.2	11.5	
最多風向	ENE	ENE	ENE	ENE	WNW	WNW	WNW	ENE	W	NW	WNW	W	ENE	

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

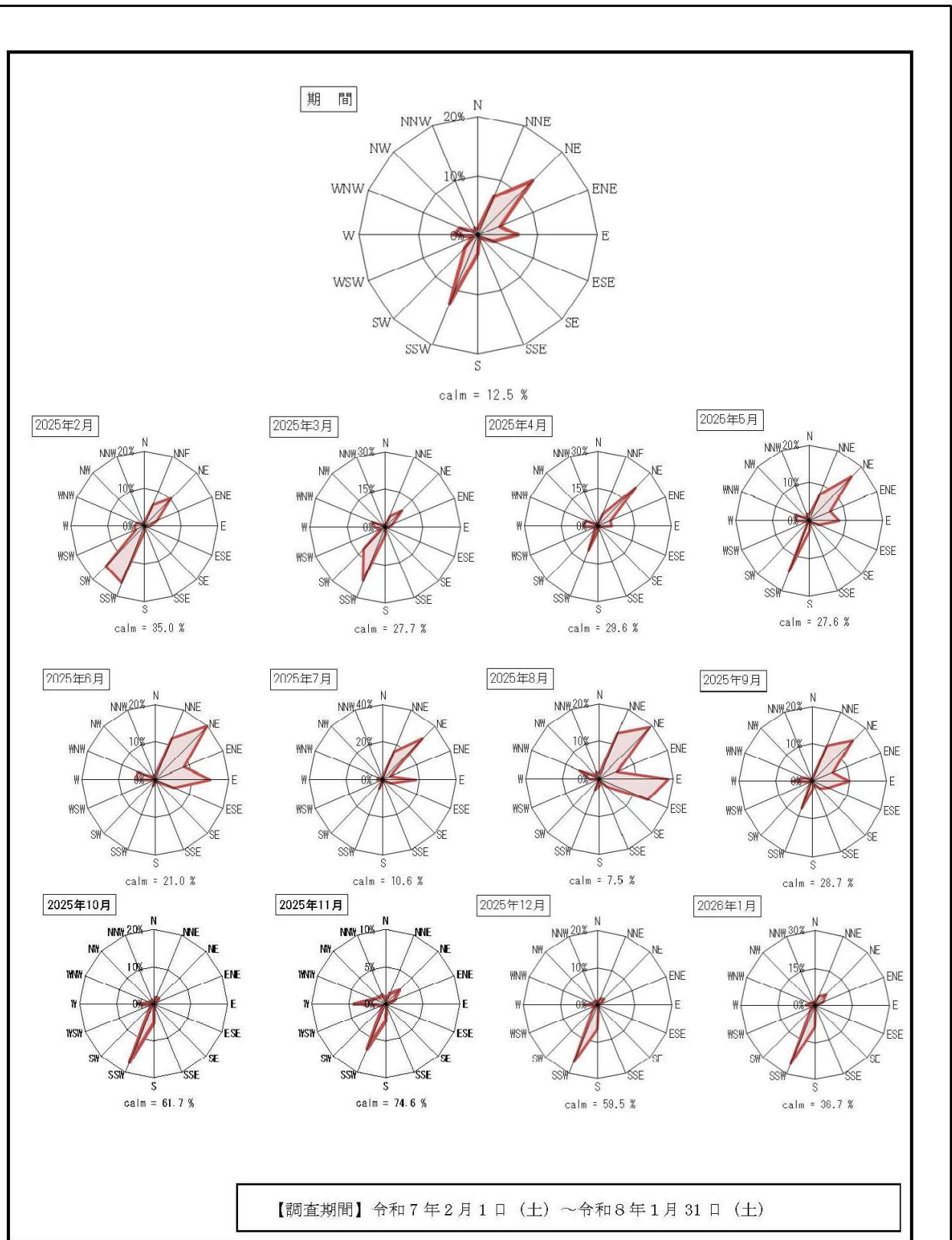


図 4.17.1-2(1) 10 分間平均風向の期間及び月別風配図 (地点1)

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

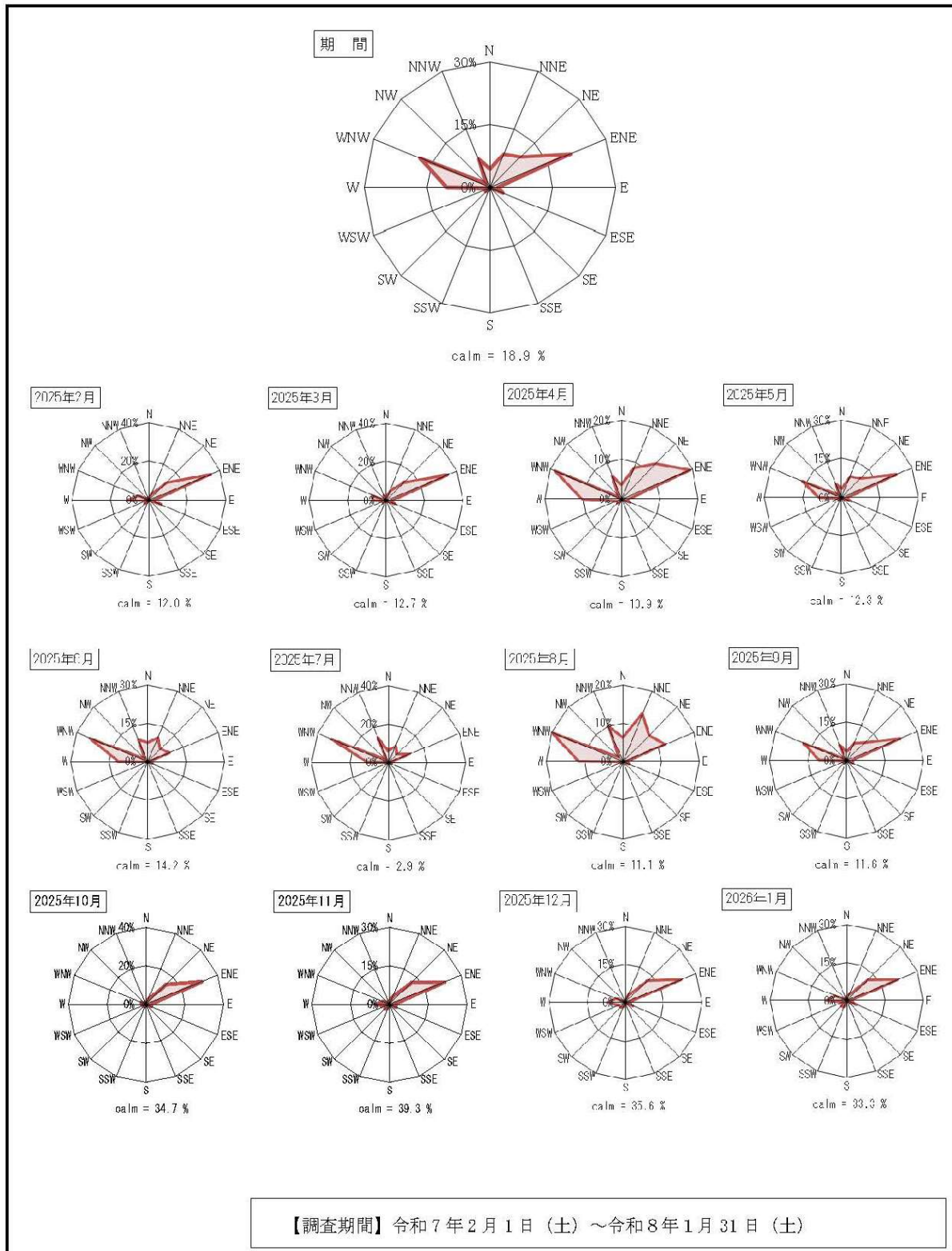


図4.17.1-2(2) 10分間平均風向の期間及び月別風配図(地点2)

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

② 風環境評価

風環境評価は、表 4.17.1-2 に示す風環境評価尺度に基づき実施しました。この評価尺度は、地上 5.0mにおける平均風速を対象としたもので、その風速の累積頻度 55%と、95%の風速によって風の状況を4つの領域に分けているものです。ちなみに、累積頻度 55%の風速は年間の平均風速、累積頻度 95%の風速は日最大平均風速の年間の平均値にほぼ相当します（「ビル風の基礎知識」（平成17年12月、風工学研究所））。

風環境の評価結果は表 4.17.1-3 に示すとおり、地点1は、累積頻度 55%が 0.5m/s で領域A、累積頻度 95%は 1.8m/s で領域Aであり、総合評価は領域Aでした。

地点2は、累積頻度 55%が 0.9m/s で領域A、累積頻度 95%は 2.9m/s で領域Aであり、総合評価は領域Aでした。

表 4.17.1-2 風環境評価尺度

領域区分		年平均風速相当 (累積頻度 55%の風速)	日最大風速の年平均相当 (累積頻度 95%の風速)
領域A	住宅地相当	≤1.2m/s	≤2.9m/s
領域B	低中層市街地相当	≤1.8m/s	≤4.3m/s
領域C	中高層市街地相当	≤2.3m/s	≤5.6m/s
領域D	強風地相当	>2.3m/s	>5.6m/s

資料：「市街地の風の性状」（昭和61年 第9回風工学シンポジウム論文 (株)風工学研究所)

表 4.17.1-3 事後調査結果の風環境評価

調査地点	累積頻度 55%の風速		累積頻度 95%の風速		総合評価
	風速	評価	風速	評価	
地点1	0.5m/s	領域A	1.8m/s	領域A	領域A
地点2	0.9m/s	領域A	2.9m/s	領域A	領域A

注) 調査期間：令和7年2月1日～令和8年1月31日

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

4.17.2 対象事業の調査

(1) 調査項目

- ・計画建築物の状況（配置、高さ、形状等）
- ・防風対策の状況
- ・環境改善に配慮した対策及び予測結果に基づく対策の実施状況

(2) 調査方法

① 調査地域及び地点

調査地域は、計画地内としました。

② 調査時期及び期間

調査時点は、工事完了後としました。

③ 調査方法

調査方法は、関連資料の整理及び現地確認調査としました。

(3) 調査結果

① 計画建築物の状況（配置、高さ、形状等）

計画建築物の状況（配置、高さ、形状等）については、「2.3 対象事業の内容 2.3.2 (2) 土地利用計画・建築計画」(p. 7~11 参照)に示すとおり、予測時点と概ね同様でした。

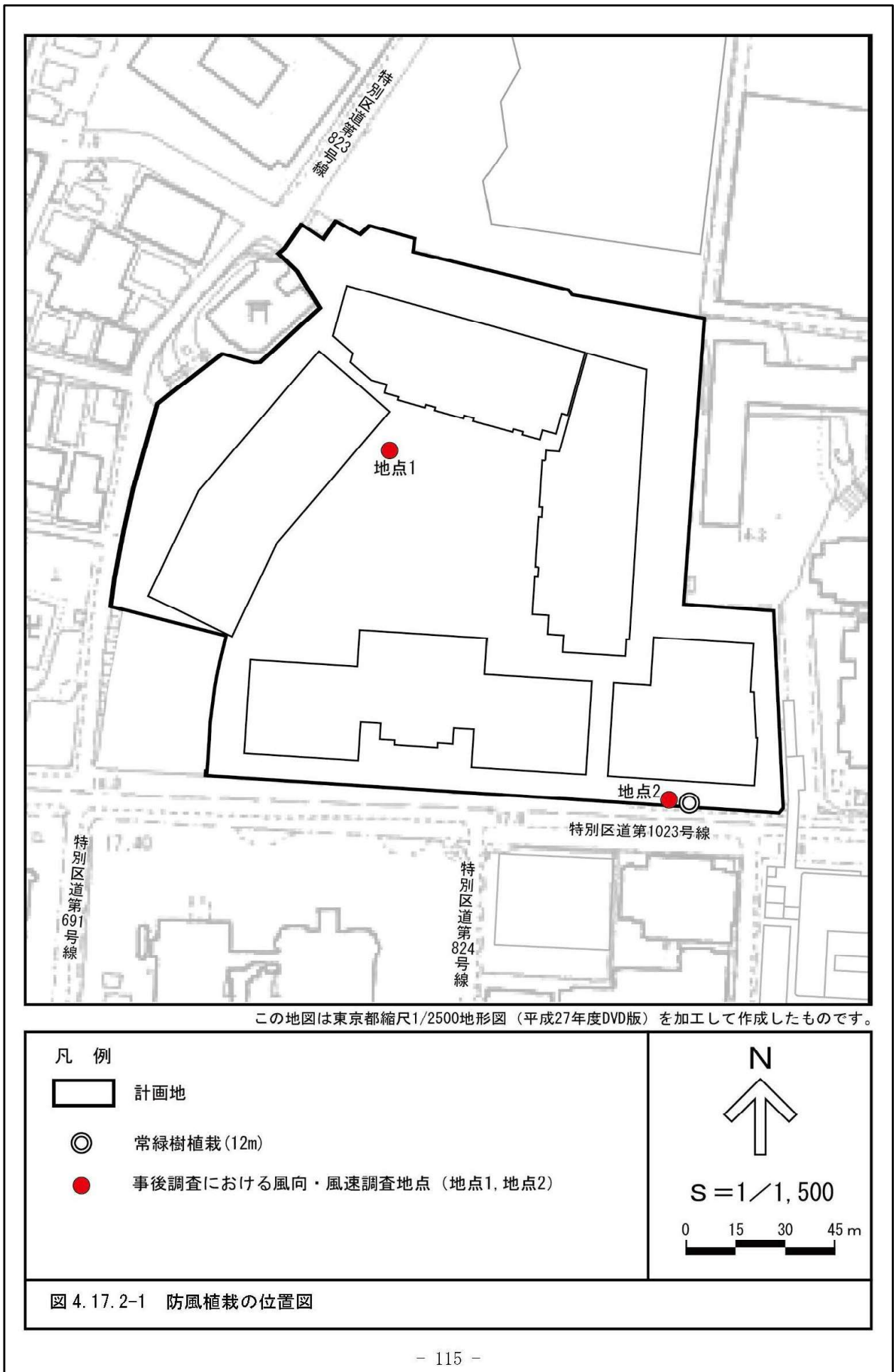
② 防風対策の状況

防風対策の実施状況について、図4.17.2-1及び写真4.17.2-1に示すとおりです。

防風植栽は、適切に管理されており、樹木全体、枝先、根元、幹、骨格となる大枝ともに問題なく順調に生育しています。

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)



防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)



防風植栽全景



防風植栽（計画地南側道路付近より）

写真 4.17.2-1 防風植栽の生育状況

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

③ 環境改善に配慮した対策及び予測結果に基づく対策の実施状況

環境改善に配慮した対策及び予測結果に基づく対策の実施状況は、表4.17.2-1に示すとおりです。

表 4.17.2-1 環境改善に配慮した対策及び予測結果に基づく対策の実施状況

項目	調査書記載事項	事後調査結果
環境改善策	○風による道路への障害物の侵入を予防するために、強風時には敷地内の屋外に転倒・飛散しやすいものを極力設置しないよう努めます。	○風による道路への障害物の侵入を予防するために、強風時には敷地内の屋外に転倒・飛散しやすいものを設置していません。
	○計画地周辺の植栽帯には防風植栽以外にも、中高木の樹木を配置し風環境の低減に努めます。	○計画地周辺の植栽帯には防風植栽以外にも、中高木の樹木を配置し（「2.3.2 事業計画の概要 (5) 緑化計画」(p.15~16 参照) 風環境の低減を図りました。
	○防風植栽の防風効果を維持するため、季節に応じた灌水、十分な施肥を行う等、港区ビル風対策要綱に基づく適切な維持管理を行います。	○防風植栽の防風効果を維持するため、季節に応じた灌水、十分な施肥を行う等、港区ビル風対策要綱に基づく適切な維持管理を実施しています。

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-1)

4.17.3 予測結果と事後調査結果との比較

風環境の評価の予測結果と事後調査結果の比較は、表4.17.3-1に示すとおりです。

地点1の予測結果は領域Aであり、事後調査結果は領域Aで、予測した風環境と同等でした。地点2の予測結果は領域Aであり、事後調査結果は領域Aで、予測した風環境と同等でした。

なお、風環境に関する苦情等は受けていません。

表4.17.3-1 予測結果と事後調査結果との比較

項目	予測結果					事後調査結果						
	予測地点	累積頻度 55%の風速		累積頻度 95%の風速		総合 評価	調査 地点	累積頻度 55%の風速		累積頻度 95%の風速		総合 評価
		風速	評価	風速	評価			風速	評価	風速	評価	
風環境 の 評価	地点 No.107	0.8m/s	領域A	1.7m/s	領域A	領域A	地点1	0.5m/s	領域A	1.8m/s	領域A	領域A
	地点 No.62	1.1m/s	領域A	2.8m/s	領域A	領域A	地点2	0.9m/s	領域A	2.9m/s	領域A	領域A

注) 予測結果の地点No.107は敷地内の中庭に位置し、中庭の中で設置可能な位置に風向・風速調査地点の地点1を配置しました。

4.17.4 環境の目標との比較

地点1の予測結果は領域Aであり、事後調査結果は領域Aで、予測した風環境と同等でした。地点2の予測結果は領域Aであり、事後調査結果は領域Aで、予測した風環境と同等でした。

防風植栽は予測時と同様に、計画建物南東側に常緑樹(センペルセコイア)を植栽しました。防風植栽は、適切に管理されており、生育状況も良好でした。また、強風時に転倒・飛散しやすいものは設置しないよう取り組んでいます。

したがって、「計画建築物に起因するビル風により、計画地及びその周辺の風環境に著しい影響を及ぼさないこと、快適な歩行空間を確保すること(風工学研究所の提案による風環境評価基準等)」及び「風による道路への障害物の侵入を防止すること」とした環境の目標を満たしていると評価します。

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-2)

防風植栽の管理内容

防風植栽の管理方法	
灌水方法	自動灌水設備による灌水 仕様：点滴式灌水ホース 1.6L/h・一穴・@500 mm、敷設間隔@500 mm 灌水回数 春・秋：週三回（月水金）40min/回 朝 夏：毎日二回 40min/回 朝・夕 冬：週一回（月）40min/回 朝
剪定方法	年1回：3月～4月の間の剪定
施肥の方法	肥料種別：普通化成肥料 施肥方法：粒剤を手撒き散布 施肥回数：年1～2回
除草の方法	除草方法：手取り除草 除草回数：年5回 4月～12月の間
病虫害駆除の方法	病虫害防除は発生状況により噴霧器または粒剤の散布 現時点では、粒剤にて散布対応のみ実施
支柱補強	地下支柱

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-2)

[防風植栽の管理方法]

別表第5 植栽管理業務

業務区分	作業内容	作業回数	備考
1. 剪定	(1) 常緑樹の剪定	2回/年	<ul style="list-style-type: none"> 作業の際に別途対応を必要とする不具合等が発見された場合には、速やかに甲の管理者に状況報告し、改善提案を行う。 気象状況その他の理由により必要となる薬剤散布、灌水作業および樹木の生長等による作業内容の見直しを提案することができる。
	(2) 落葉樹の剪定	1回/年	
	(3) 針葉樹の剪定	1回/年	
2. 刈込	(1) 生垣の刈込み	2回/年	
	3. 手入れ	(1) 低木の手入れ	
(2) 地被類の手入れ		2回/年	
(3) 壁面緑化(ユニット式)の手入れ		4回/年	
(4) 壁面緑化(ワイヤー式)の手入れ		3回/年	
(5) N棟10階南側のプランター植栽の手入れ		4回/年	
(6) PM棟3階南側のプランター植栽の手入れ		4回/年	
4. 芝刈	(1) 芝生の刈込	6回/年	(※1) 生育状態が悪く回復の見込みが低いと乙が判断した場合
5. 除草	(1) 植栽帯の雑草除去	5回/年	(※2) 裸地が発生した場合
6. 病虫害防除	(1) 植栽帯への薬剤散布	3回/年	(※3) 劣化等により機能を果たさなくなった支柱を撤去する。更新は別途有償とする。
7. 施肥	(1) 植栽帯への施肥	2回/年	
8. 巡回管理	(1) 植栽帯の点検、軽微な手入れ・除草等の作業等	毎月	
9. 植替え作業 (地上部のみ)	(1) 生垣	適宜(※1)	
	(2) 低木	適宜(※1)	
	(3) 地被類	適宜(※2)	
	(4) 芝生	適宜(※2)	
10. その他 (地上部のみ)	(1) 支柱撤去	適宜(※3)	
特記事項			
<p>1. 次の作業については別途有償で行うこととする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存樹に係る作業全般 天災または人為的な枯木・倒木の復旧・植替え作業 本契約締結後に新たに設けられた植栽帯および新たに植えられた樹木等の管理 高木の樹高の切り戻しや大規模な枝抜き剪定 灌水作業(水遣り) 灌水設備の点検・不具合箇所の補修等 灌水設備の不具合に起因する枯木の植替え作業 人の立ち入りの影響により枯損した植栽(芝生含む)の復旧作業 鳥獣の頻繁な排泄等の影響により枯損した植栽の復旧作業 テラス・ルーフバルコニー(専用使用部分の範囲内)の植栽の管理 土壌の補充、入替、消毒等 壁面緑化の増殖および屋上緑化の新設作業 その他、上記作業以外のもの <p>2. 作業実施に伴い、専用使用部分(一部のテラス・ルーフバルコニー)に出入りする。</p> <p>3. 植替え作業においては、原則として竣工当初と同等の樹種かつ同規格の樹木を用いるものとする。 植替え作業時点で、同等の樹種かつ同規格の樹木の入手が困難な場合、もしくは施工が困難な場合は、甲乙協議のうえ、植替え可能な樹種・規格への植替えを行うものとする。植替え後の樹木は、周囲と育成状況が異なる場合がある。 また、植替え作業の実施時期は、植栽管理業務のスケジュールおよび対象の植物の特性を踏まえ、乙が決定するものとする。 ※乙が指定する再委託先に限り対応する。 ※植替えの有無にかかわらず管理委託費の増減は発生しないものとする。 ※壁面緑化、屋上部の植栽帯は、植替え作業の範囲内に含まれないものとする。</p> <p>4. 建築工事や植栽改修工事等により、既存の植栽に大幅な変更が生じる場合、改めて作業内容を協議するものとする。</p>			

※業務仕様書より、植栽管理部分を抜粋

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-3)

防風植栽の生育状況

1. 防風植栽の位置図

防風植栽の位置図



この地図は東京都縮尺1/2500地形図（平成27年度DVD版）を加工して作成したものです。

凡例		
計画地	緑地	 0 15 30 45 m
防風植栽 常緑樹植栽(12m)	シバ（緑化面積に含まず）	
	樹木（高木・中木）	
防風対策の状況		




防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-5-1)

3. 現時点における防風植栽の生育状況 (樹木別)

番号	①	樹種	センペルセコイア
----	---	----	----------

[防風植栽の樹冠の状況-①]





北、もしくは南面			
竣工後	<p><全景写真 (南面)></p>  <p>撮影日:2025年5月27日</p>		
	竣工後 〜 1年後	<p><全景写真></p>  <p>撮影日:2026年2月13日</p>	<p><5・6月頃の写真></p>  <p>撮影日:2025年6月30日</p>

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-5-2)

番号	①
----	---

[防風植栽の樹冠の状況-②]

東、もしくは西面		
竣工後	<全景写真>	
		
竣工後 1年後	<全景写真>	<5・6月頃の写真>
		
		<8・9月頃の写真>
		
	撮影日:2026年2月13日	撮影日:2025年9月2日

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-5-3)

番号	①
----	---

[防風植栽の根の状況]

防風植栽の根の状況	
竣工後	<p><根周りの写真></p>   <p>地下支柱 (杭式) マルチング t30 人工軽量土 t1200程度</p> <p>根幹下部は既存土</p> <p>撮影日:2024年11月21日</p>
竣工1年後	<p><根回りの写真></p>  <p>撮影日:2026年2月13日</p>

防風植栽の生育状況の届出

(別紙5-5-4)

番号	①
----	---

[管理の経過*1]

剪定時等に防風植栽の外観状態に異常が無いか確認するとともに、管理内容に記載した方法を遵守した。

[1年後の防風植栽外観診断]

<樹木全体>

診断項目		樹木全体・枝先等	
樹幹の傾斜・湾曲		<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜・湾曲していない <input type="checkbox"/> 傾斜している(度) <input type="checkbox"/> 不自然に湾曲している	
枝先	枝折れの有無	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり
	新芽の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 見られた	<input type="checkbox"/> 見られない
	着葉率	<input checked="" type="checkbox"/> 密である	<input type="checkbox"/> 粗である <input type="checkbox"/> ほとんど葉はない
	葉の大きさ	<input checked="" type="checkbox"/> 標準の大きさ	<input type="checkbox"/> 小さい葉が散見される <input type="checkbox"/> 多くの葉が小さい

<根元、幹、骨格となる大枝>

診断項目	根元	幹	骨格となる大枝
樹皮枯死・欠損・不朽部	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上
芯に達した開口空洞	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上
芯に達していない開口空洞	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1/3 未満 <input type="checkbox"/> 1/3 以上
キノコの発生	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 種名()	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 種名()	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 種名()
木槌打診による異常音	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
胴枝枯れ性などの病害	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 病名()	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 病名()	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 病名()
虫穴・虫フン・ヤニの有無	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 種名()	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 種名()	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 種名()
鋼棒貫入以上(cm)	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	—	—
ルートカラーの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 見える <input type="checkbox"/> 見えない	—	—

※1：管理の経過；防風植栽の管理にあたり特段配慮した事項（灌水方法、剪定方法、支柱、紗かけ等）について記載。
また、1年間の管理の中で問題があった場合は、その対応内容を記載すること。

<総合評価>

評価結果 [A]*2	評価理由：外観診断等で異常な箇所が見られないことから、生育状況に問題ないと評価します。
-----------------	---

※2：総合評価については、下記より記号を選択
 [A] .生育状況に問題はない。[B] .問題があったが、対策により現在は問題がない。
 [C] .生育状況に問題があったため、対策を行い経過観察中。[D] .生育状況に問題があり、今後対策が必要。

[今後の対応内容]

対策時期	別紙5-2防風植栽の管理内容に記載の方法を継続する。
対策内容	別紙5-2防風植栽の管理内容に記載の方法を継続する。